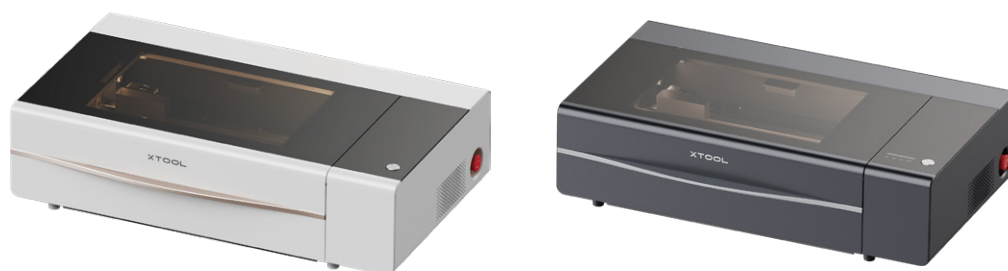


XTOOL | P2S

クイックガイド



内容物一覧	01
段ボール箱を開けて、すべてのアイテムを取り出します	01
xTool P2Sの紹介	04
準備	05
xTool P2S 使用	11
インジケータリングとステータス表示の理解	12
材料ピンを使用します	13
ファンを清掃する	14
フィルタースクリーンを清掃する	15

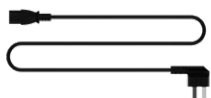


xTool P2S には 2 つのカラーオプションがあります。このユーザーマニュアルでは、説明のために黒のバージョンを使用しています。

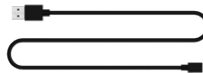
内容物一覧



xTool P2S



電源コード



USBケーブル (Type-C)



鍵



排煙管パック



不凍液



漏斗



バスウッド 3 mm



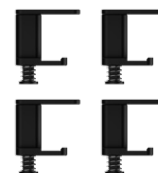
透明アクリル



ドライバー



六角棒スパナ



材料ピン



ネジ M3*6 (予備部品)



ネジ M3*22 (予備部品)



セルフチェック・ガイド



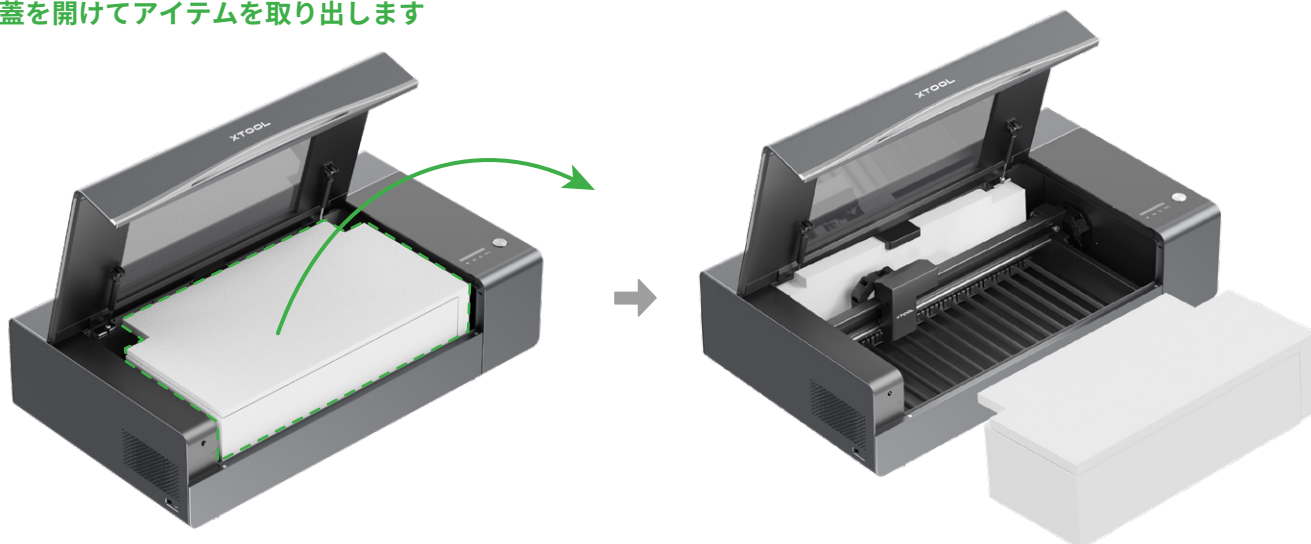
クイックガイド



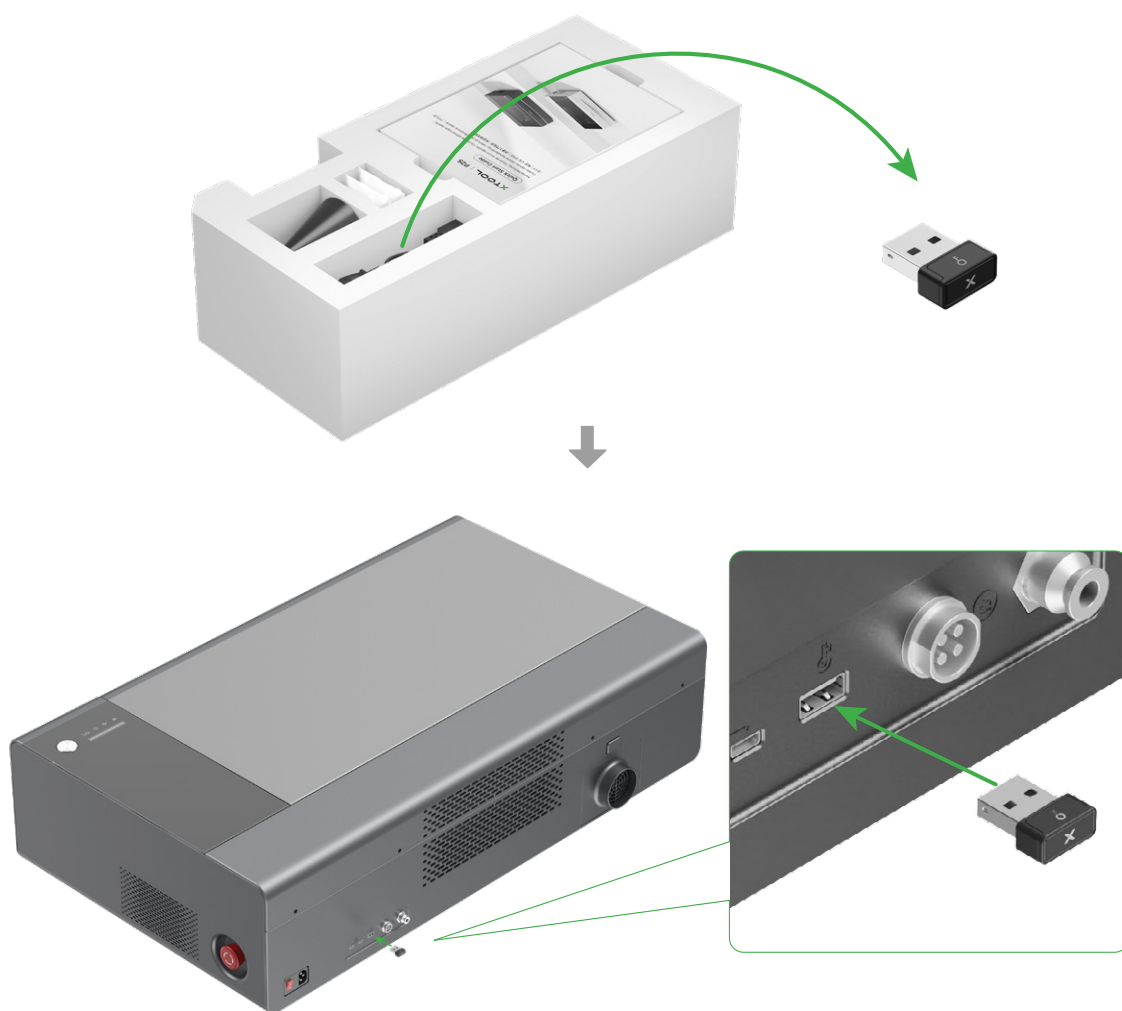
安全上のご注意

段ボール箱を開けて、すべてのアイテムを取り出します

1 蓋を開けてアイテムを取り出します



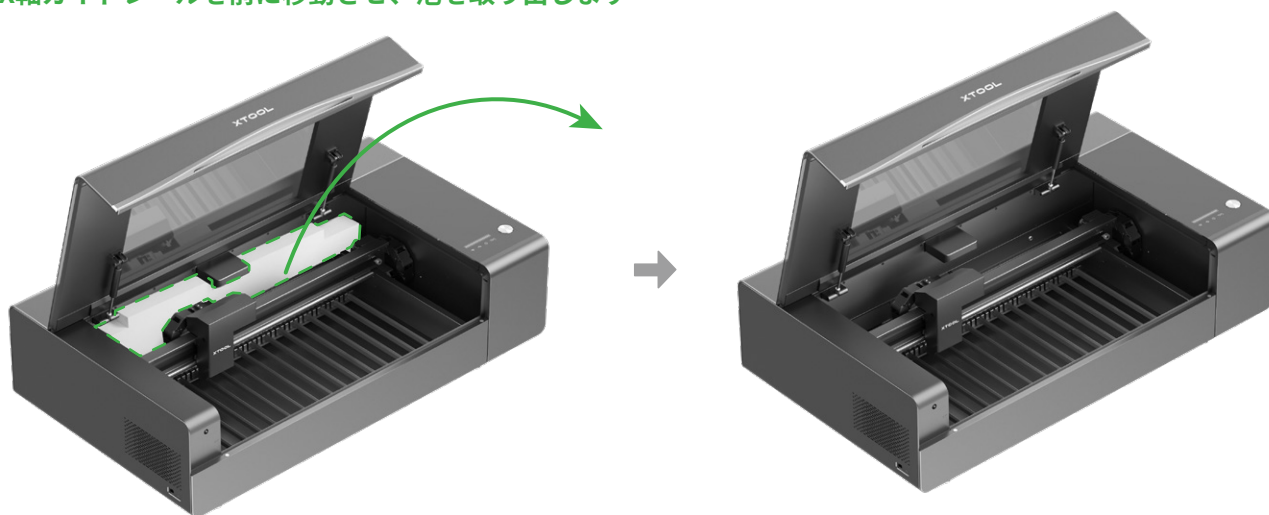
2 鍵を取り出して、機械に挿入してください



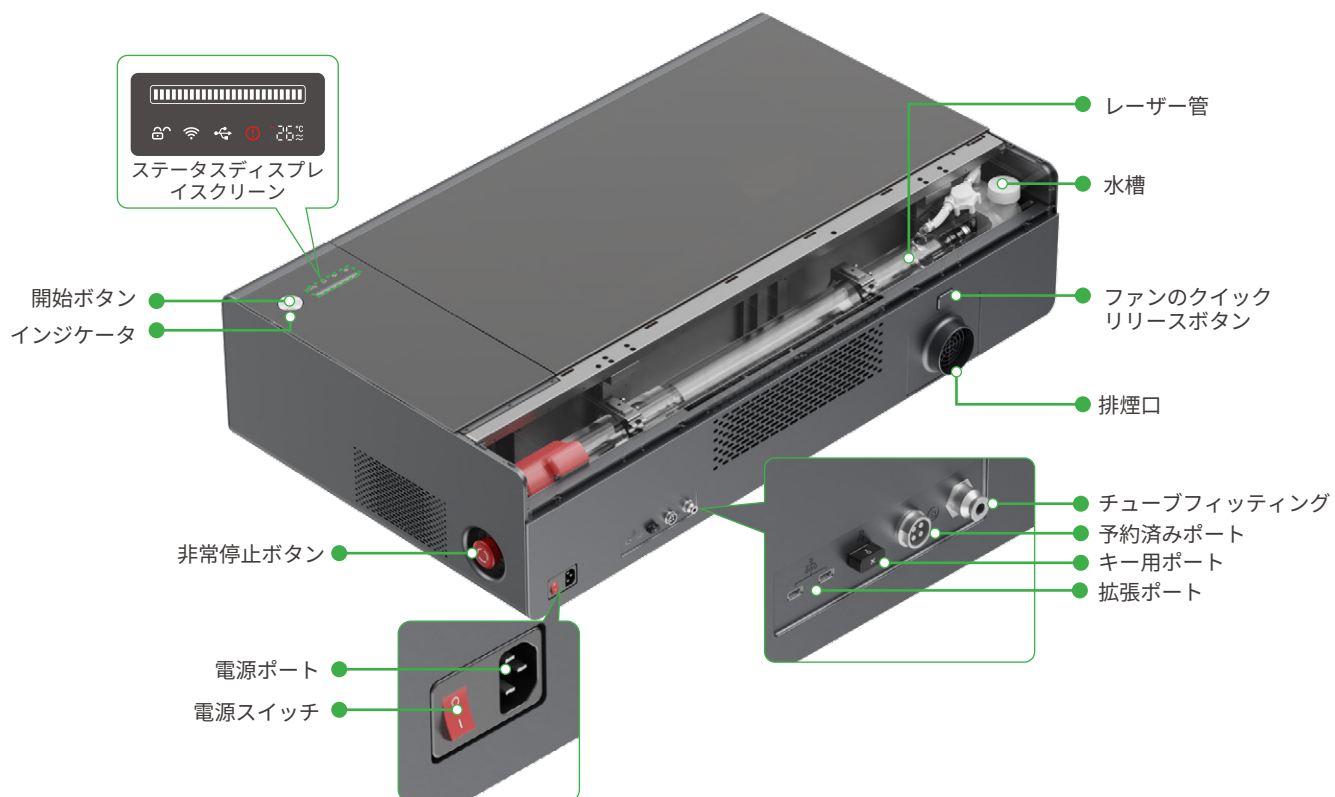
3 X軸ガイドレールの左右の端にある親指ネジとブラケットを取り外します



4 X軸ガイドレールを前に移動させ、泡を取り出します



xTool P2Sの紹介



準備



指示されるまでマシンを電源に接続しないでください。

- 1 マシンのケーシングを確認してください。重大な損傷がある場合は、マシンを使用せず、xToolのアフターサービスに連絡してください。



- 2 ステッカーを剥がし、非常停止スイッチを回してリセットします。



- 3** アクセス制御キーを確認します。適切な位置に挿入されていることを確認してください。



<https://support.xtool.com/article/1367>

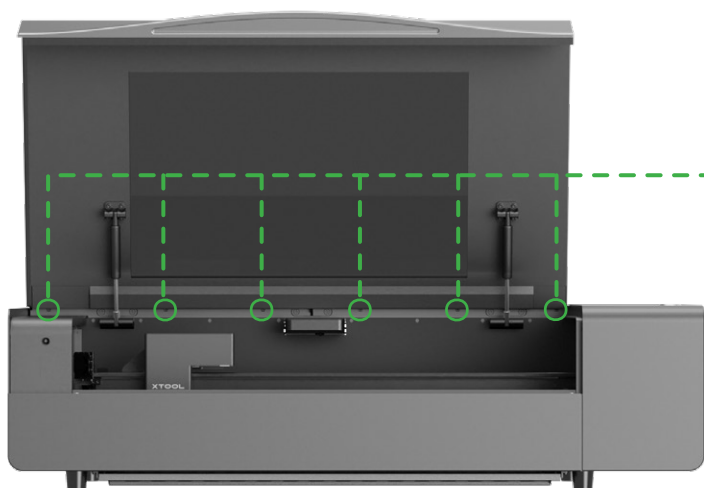
このキーは、アクセス制御キーとしても、インターロックコネクタとしても機能します。
<https://support.xtool.com/article/1367> にアクセスして詳細を学んでください。

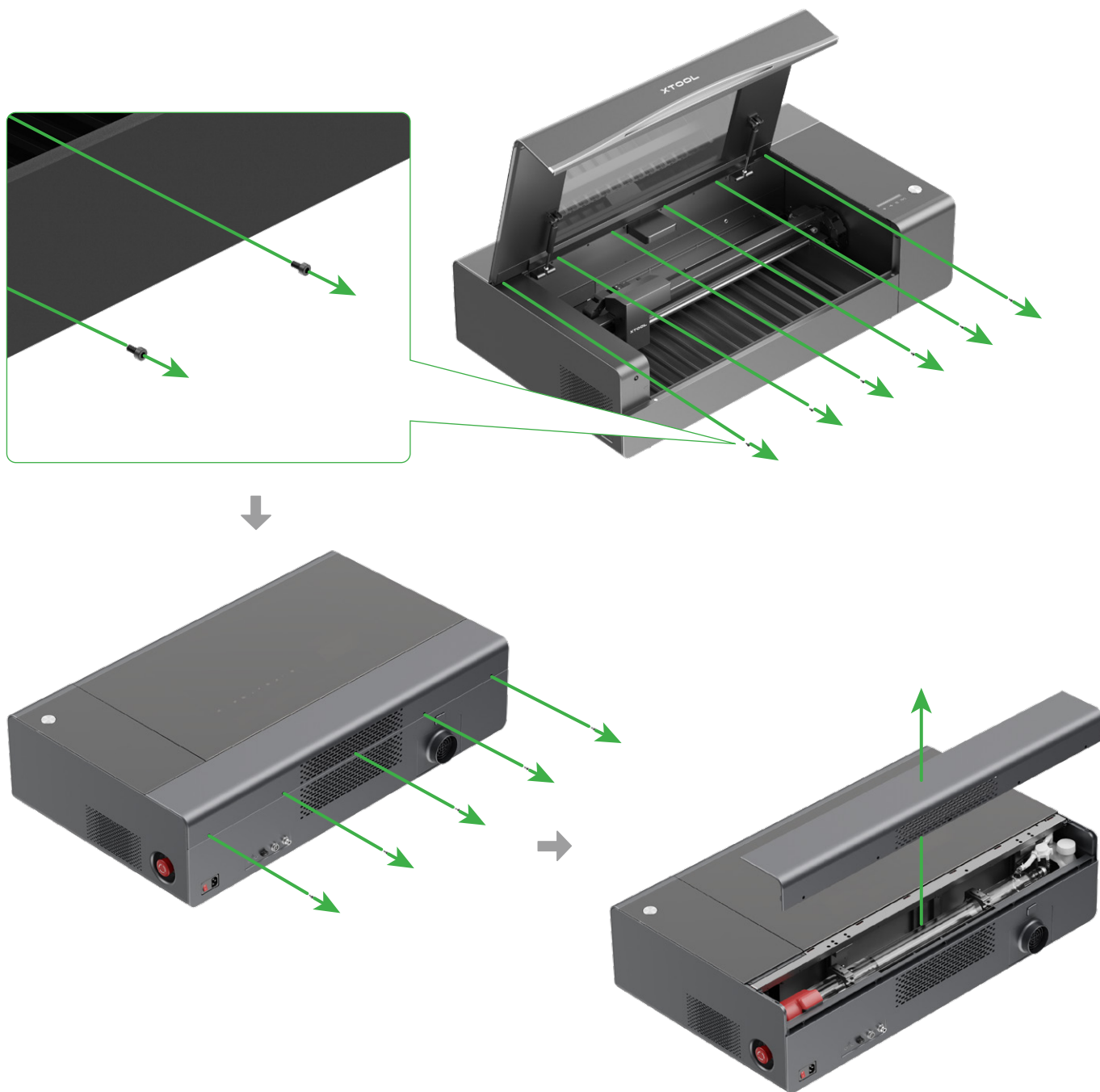
- 4** レーザーヘッドを手動で移動させて、適切に動くかどうかを確認します。動かない場合は、マシンを使用せずに、xToolのアフターサービスに連絡してください。



- 5** レーザー管を確認します。割れているか損傷している場合は、マシンを使用せずにxToolのアフターサービスに連絡してください。

(1) 背面カバーを固定するネジを外し、カバーを取り外す





(2) レーザー管が割れているか損傷しているかを確認する



6 水タンクに不凍液を入れます。



清浄な水を測定するために、計量ガラスを準備する必要があります。



家に計量ガラスがない場合は、残りの不凍液を別の容器に保存し、不凍液のボトルを使って清浄な水を測定することができます。



- まず、あなたの地域の年間最低気温に応じて使用する不凍液の量を決定します。
- 不凍液を調製するためには、清浄な水を使ってください。水道水には不純物と漂白剤が含まれており、泡が多すぎるとレーザーチューブの動作に影響を及ぼし、レーザーチューブを破損させる可能性があります。
- 水槽は2回満たす必要があります。水槽を満たす手順を厳格に守り、推奨される量の不凍液を使用し、あふれ出さないようにしてください。

(1) 使用する不凍液と清浄水の体積を決定します

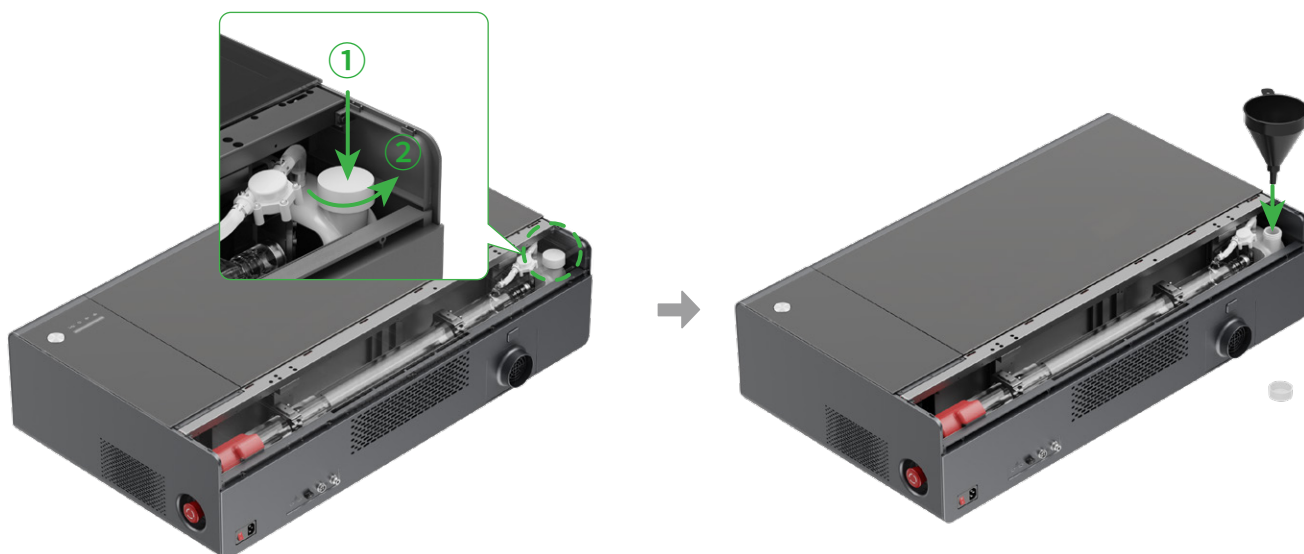
- あなたの地域の年間最低気温が0°Cより高い場合

年間最低気温 (°C)	濃度 (%)	最初の充填		二回目の充填
		不凍液 (ml)	清浄水 (ml)	清浄水 (ml)
T > 0	0	0	1100	300

- あなたの地域の年間最低気温が0°C以下の場合

年間最低気温 (°C)	濃度 (%)	最初の充填		二回目の充填
		不凍液 (ml)	清浄水 (ml)	清浄水 (ml)
-10 ≤ T ≤ 0	20	280	820	300
-20 ≤ T ≤ -10	35	490	610	300
-30 ≤ T ≤ -20	45	630	470	300
-40 ≤ T ≤ -30	50	700	400	300
-50 ≤ T ≤ -40	60	840	260	300

(2) 水タンクのキャップを開け、漏斗を開口部に挿入する。

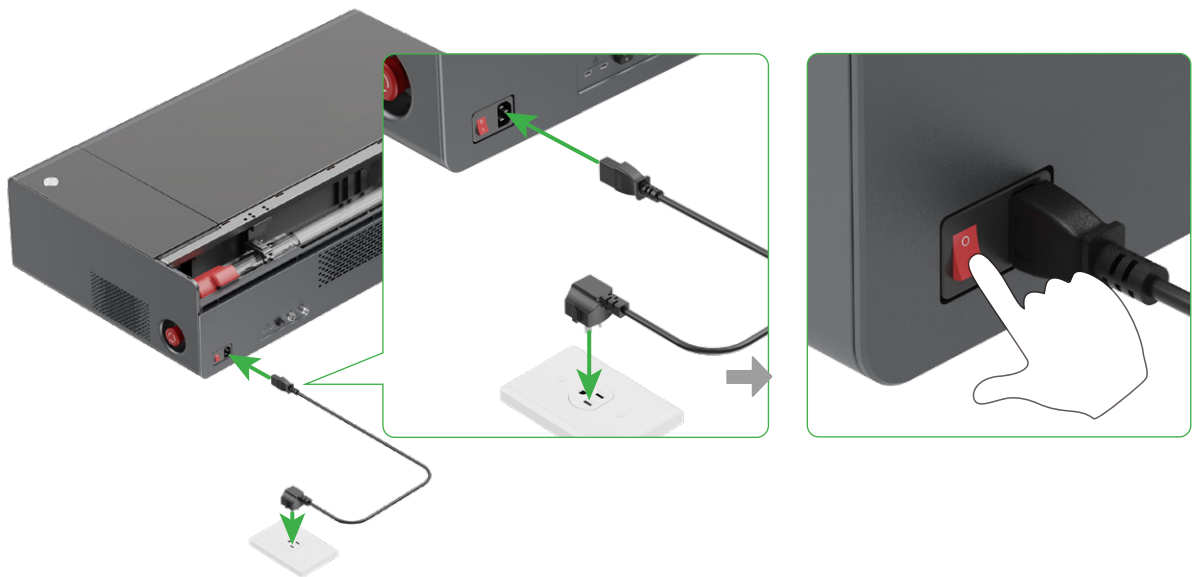


(3) 最初の注入を完了する

必要な量の不凍液を水タンクに注ぎ、次に必要な純水をゆっくりと注ぎます。注水中はオーバーフローを防ぐため、水位に注意してください。



(4) マシンを電源に接続し、マシンの電源を入れる。

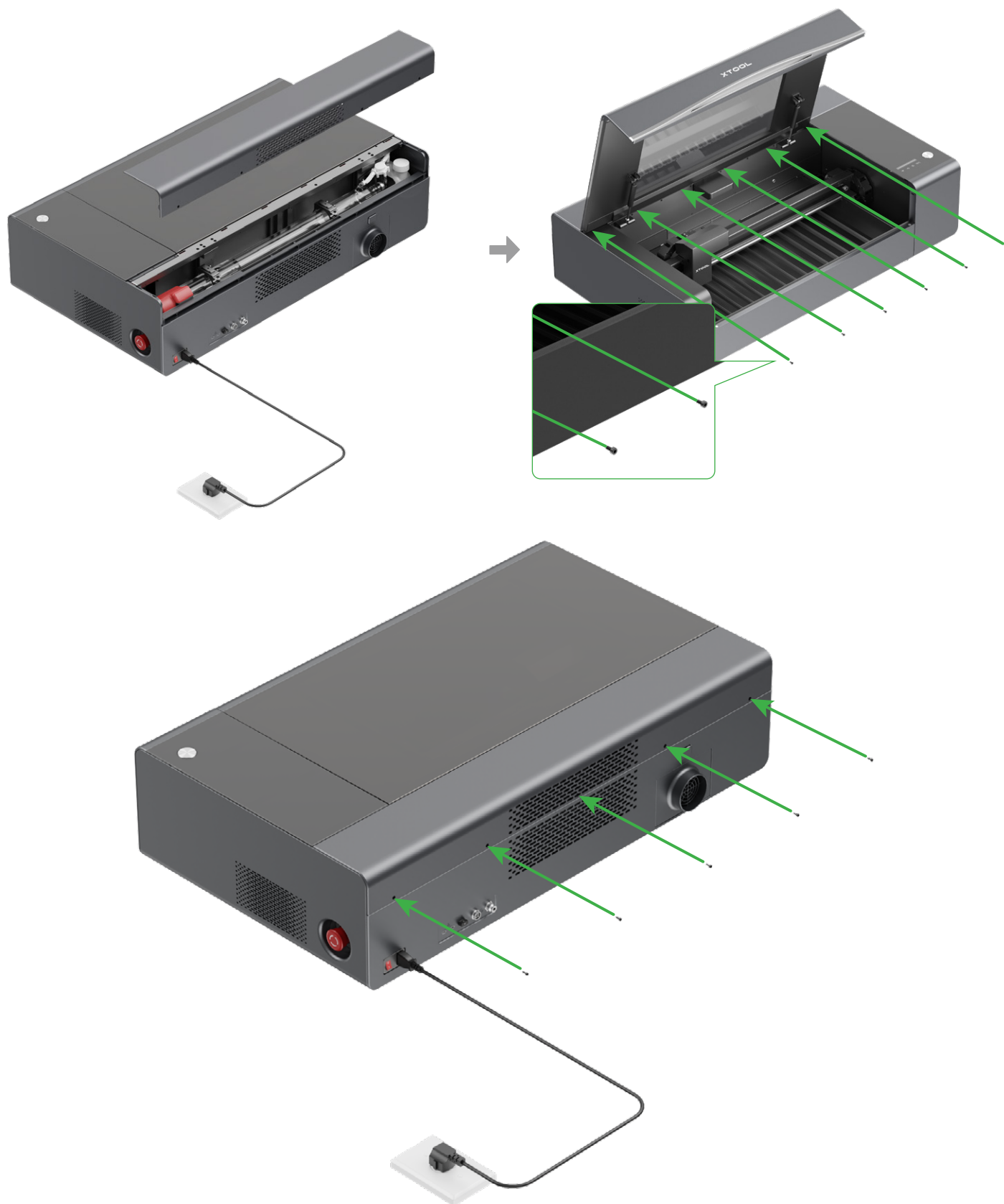


(5) 2回目の充填を完了する

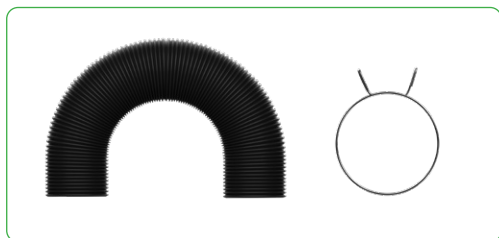
水タンク内の水位が下がるのを30秒待ち、必要な精製水を注ぎ、水タンクのキャップを閉める。オーバーフローを防ぐため、注水中は水位に注意してください。



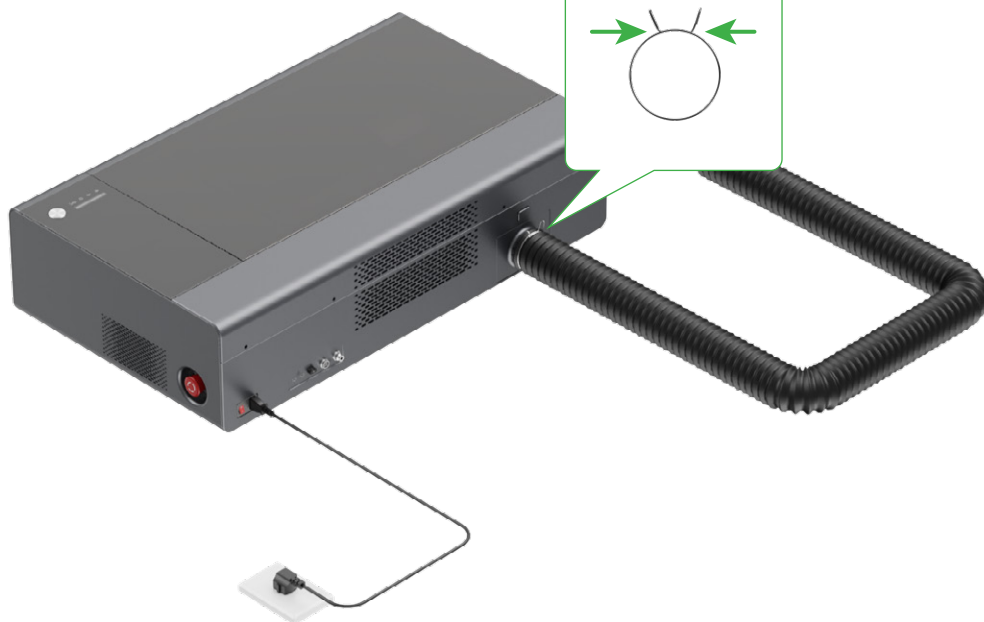
(6) リアカバーを本体に戻し、ネジを締めます。



7 排煙パイプを取り付ける

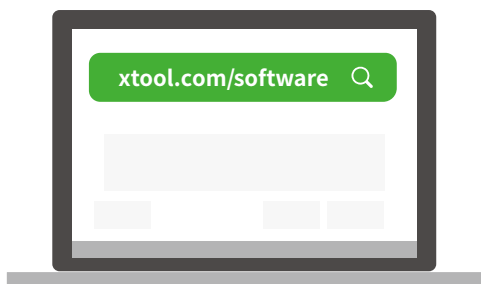


浄煙器を購入した場合は、説明書に従って xTool P2S に接続してください。



xTool P2S 使用

xTool の公式ソフトウェア XCS (xTool Creative Space) をダウンロードしてインストールします。

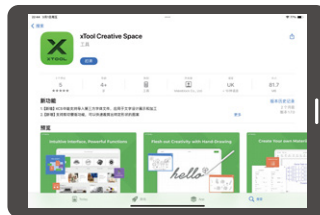


App Store



Google Play

xTool Creative Space



ソフトウェアを使用してxTool P2Sを操作する方法の詳細については、QRコードをスキャンするか、<https://support.xtool.com/product/4>をご覧ください。

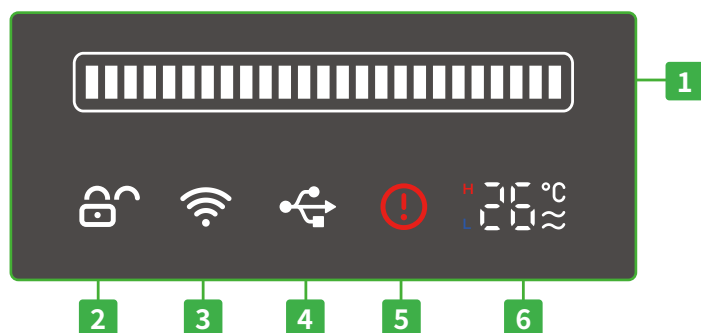


<https://support.xtool.com/product/4>

インジケータリングとステータス表示の理解

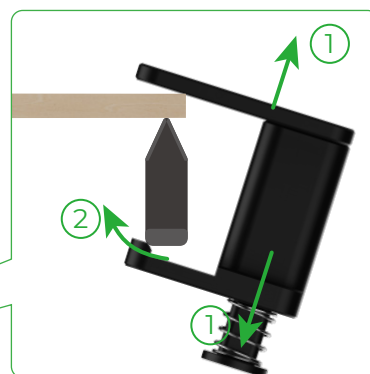
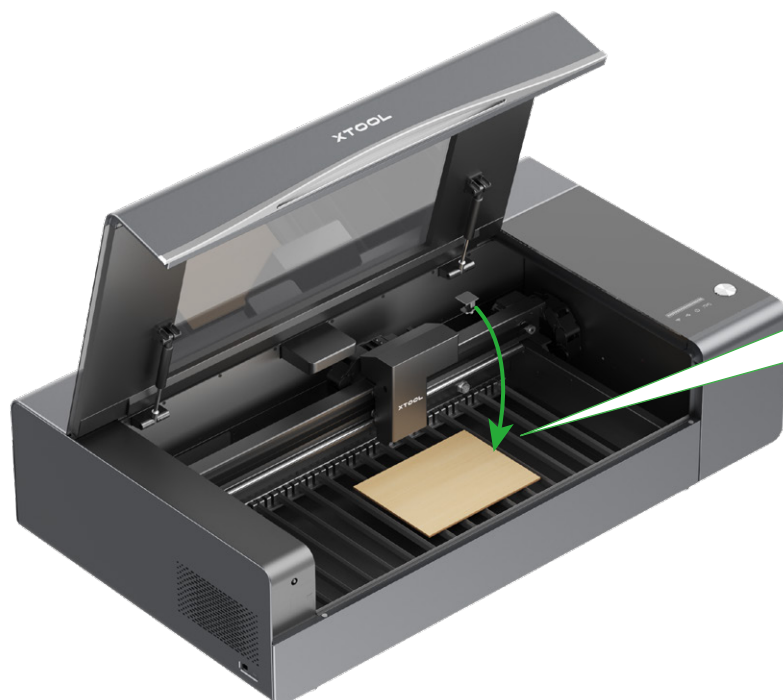
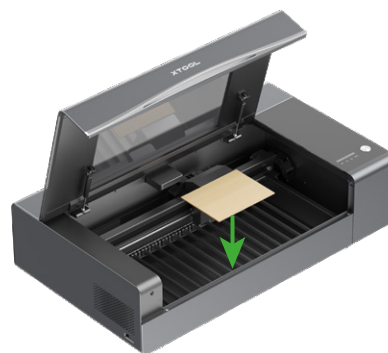
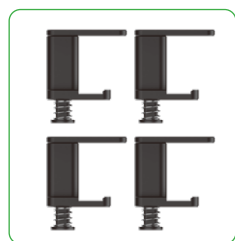
インジケータ	スクリーン	デバイス
白色点滅	/	スタート
白色常時点灯	温度と蓋のロック状態を表示します。	待機中、未接続
白色常時点灯	接続モードアイコン表示	待機中、接続中
緑色呼吸点滅	/	睡眠中
青色点滅後、常時点灯	/	準備完了
青色常時点灯	プログレスバーが点滅して進行	タスク実行中
青色常時点灯	プログレスバーの進行停止	タスクの一時停止
緑色常時点灯	/	タスク完了
白色常時点灯	/	タスクキャンセル
紫色常時点灯	/	ファームウェア更新中
赤色常時点灯	故障表示ランプ点灯	エラーが発生しています
/	H または L 照射	水温アラーム H: 水温が高すぎる L: 水温が低すぎる
青色呼吸点滅	/	補正もしくは画像認識
赤色常時点灯	/	補正もしくは認識に失敗しました。一度蓋を開けてから閉める、もしくはXCSで待機状態に戻してください。
黄色常時点灯	/	APネットワーク設定待機中 xTool P2Sのボタンを5秒間長押しして、APネットワークの設定を開始します。2分以内にネットワークが設定されない場合、デバイスは待機状態に戻ります。 APホットスポットの名称は「XTOOL-P2S+MAC」の下六桁になります。

注記: 「/」は状態変化なしを示します。



1. プログレスバー
2. 蓋のロック／ロック解除
ロックされているときに無理に蓋を開けないでください。開ける必要がある場合は、まず本機のボタンを押してからロックを解除してください
3. Wi-Fiで接続
4. USBケーブルで接続
5. エラーが発生しています
6. 水温
水温が高すぎる
水温が低すぎる

材料ピンを使用します



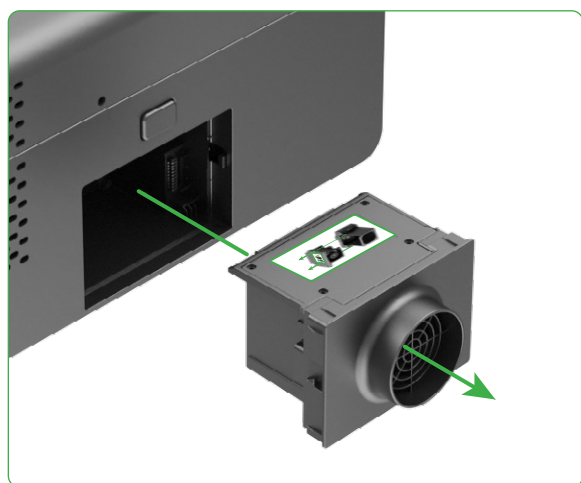
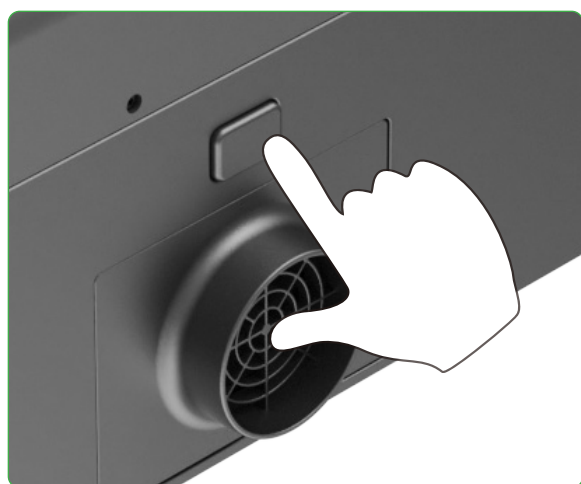
他の3つの材料ピンを同じ方法で取り付けます。

ファンを清掃する

- 1 マシンとそれに接続されたすべてのアクセサリーをオフにします。



- 2 クイックリリースボタンを押してマシンからファンを取り外します。



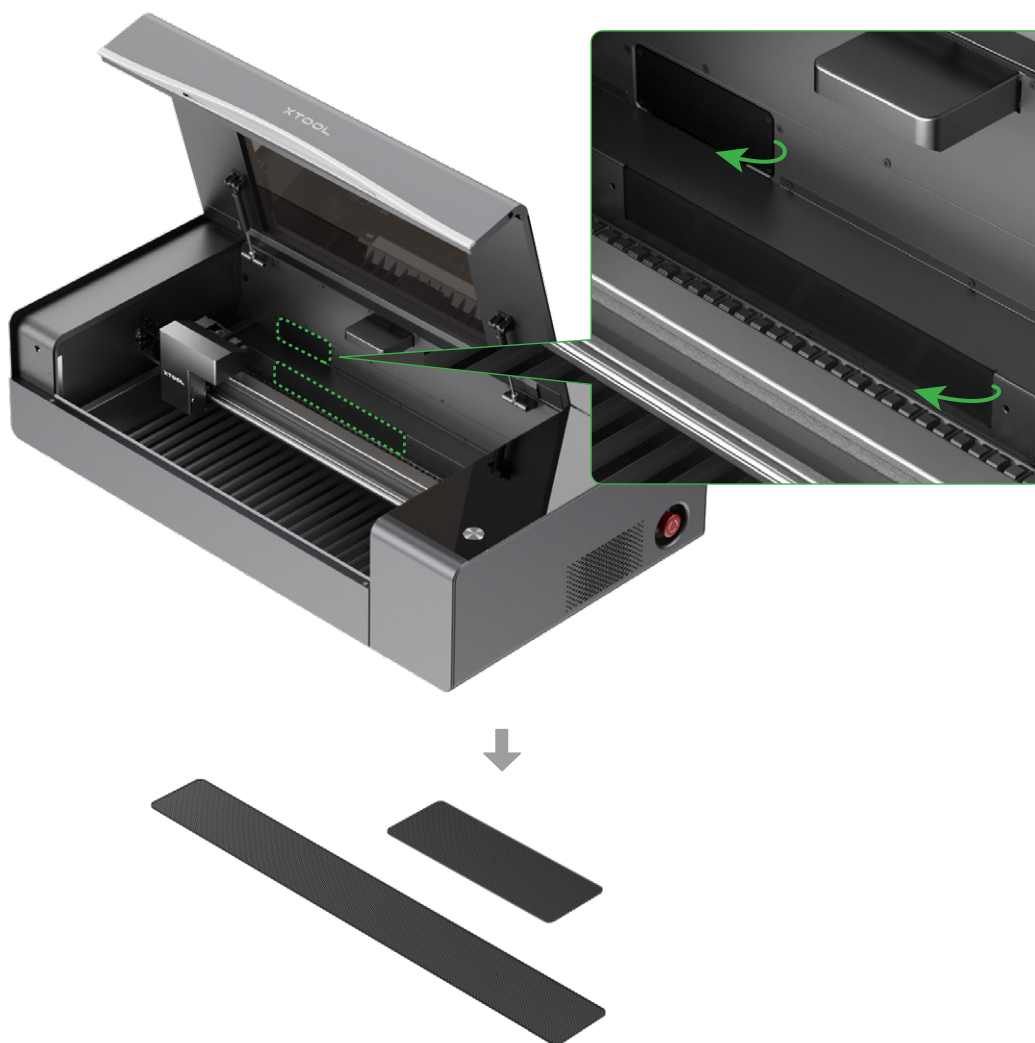
- 3 清潔な水またはアルコールで湿らせたティッシュまたは綿棒でファンの羽根を清掃します。その後、ファンをマシンに再取り付けます。

フィルタースクリーンを清掃する

- 1 マシンとそれに接続されたすべてのアクセサリーをオフにします。



- 2 マシンからフィルタースクリーンを取り外します。



- 3 清潔な水またはアルコールで湿らせたティッシュまたは綿棒でフィルタースクリーンを清掃します。その後、それらをマシンに再取り付けます。

XTOOL